

キャラクター名  
 暁月 滯

プレイヤー名

シンドローム	バロール ノイマン	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプション		年齢	18歳!	性別	男!
覚醒	忘却	衝動	妄想	初期侵食率	42%
出自	親の理解	経験	記憶喪失	邂逅	乙花 來羽

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	0	1	0			1	行動値	7
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	7
精神	5	0	0			5	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃	10		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ミストルティン	白兵	1r+1	3	11		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の品	
思い出の品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者	P	N		
暁月 紡	P 信頼	N 疎外感		
乙花 來羽	P 純愛	N 隔意		
標	P 親近感	N 不快感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
瞬速の刃	2	3	メジャー	武器	—	白兵・射撃		
効果: ダイス+(Lv+1)個。								
C:バロール	2	2	シンドローム	—	—	—		
効果: いつもの								
コントロールソート	1	2	メジャー	武器	—	射撃		
効果: 判定を【精神】で行える。								
小さき魔眼	4	3	セットアップ	至近	自身	自動		
効果: ラウンドの間、バロールのエフェクトを組み合わせた攻撃に対して攻撃力+[LV*2]点								
孤独の魔眼	1	4	オート	視界	効果参照	自動		
効果:								
カウンター	1	4	リアクション	至近	単体	白兵・射撃	80↑	
効果: 1シナリオ1回。行動済みでは使用不可。「対象:単体」の攻撃の対象時に使用。命中判定で対決を行い、勝利した方の攻撃のみが命中する。								
時間凍結	1	5	イニシアチブ	至近	自身	自動	80↑	
効果: 1シナリオ1回。HPを20点消費する。組み合わせ不可。イニシアチブにメインプロセスを行える。行動済みにならない。								
ラストアクション	1	5	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果: 1シナリオ1回。戦闘不能時に使用。メインプロセスを行える。行動済みにならない。								
ドクタードリトル	1							
効果: 得意科目は外国語。								
構造看破	1							
効果: 現実世界、自動マッピング機能。								
帝王の時間	1							
効果: 休み時間を何十倍に引き延ばす。								
ポケットディメンジョン	1							
効果: 学校にゲーム機持ち込み放題。								
効果:								

f.342 CV:福山潤  
 陽キャから陰キャへの華麗なる大転身。諸事情で基礎侵蝕率に増減あり。色々な面からクライマックスまでは役に立たない子(クライマックスで役に立つとは言ってない)5年前に記憶喪失を経験。現在、高校三年生。

一人称は僕。  
 /記憶を失う前は俺だった。  
 母親であるPC3のことはお母さんと呼ぶ。  
 /記憶を失う前は母ちゃんだった。  
 小学生の頃は野球が好きで、クラブチームに所属していた。  
 /中学生以降はゲームが好きで、絶賛帰宅部活動中。  
 戦闘時の相棒は一振りの槍。銘はミストルティン。  
 /これだけは記憶を失う前と変わらない。かつて、この槍で多くの敵を斬り裂き、薙ぎ倒した。

ブルーラス。それは裏切り者の汚名にして、皇帝殺しを成した英雄の名でもある。弱者の身でありながら、しかしそれ故の、強者に対する絶対的な殺害能力。ノイマンの頭脳と、バロールの因果操作に起因するという。

支部のエースとして認められる程度の実力はある。だが、その力で戦場に立たせられることを快くは思わない。かつて優秀だった自分。でも彼は、とある任務についたせいで永遠に失われてしまった。